

金井ひろし レポート 区政活動報告



District Administration Report & Activity Report

No.19 2023 秋2号

〒152-0032 東京都目黒区平町 1-21-20-303
TEL 080-5195-2909
E-mail : kanai.hi64@gmail.com

- 行政視察に行ってきました
- 「こまったな」あれこれ
- 気仙沼被災者裁判の報告
- 区民センターツアーのお誘い
- タウンミーティング介護保険の勉強会



行政視察に行ってきました

2023年10月23(月)～ 25(水)の2泊3日で、宮城県仙台市⇒山形県村上市⇒同県鶴岡市(2か所視察)に視察してきました。この視察ですが、私たちが住む目黒区にどのように反映させていけるのか先進的な取り組みをしているところを直接見て、担当者に聞いて施策に生かしていく大変重要な取り組みだと考えております。たまにハメを外してどうでもいい記念写真をSNSにアップする議員が叩かれたりしていますが、だいたいの議員はそうではありません。

まず、仙台市の「エリアマネジメント及びまちなかウォークについて」を実際の取り組みをお伺いし、これから重要なエリアとなる「自由が丘」にどのように生かせるかと思いつきながら聞いておりました。

次の村上市は「山形県環境科学研究センターの環境学習及び出前講座」について説明を聞き、具体的な取り組みを見る事が出来ました。その中でも、子どもたちが楽しく学べる工夫は、目黒区でもぜひ生かしてほしいと思いました。学校教育、学童保育クラブで新しい取り組みが始まったらこの視察が生きたと思ってください。

そして、3か所目は「つるおかランド・バンク」

の取り組みです。度々ニュースでも取り上げられていますが、「空き家対策」を行いつつ「区画整理」をし、空洞化した城下町の都市部に再び住んでもらえるようにする取り組みです。目黒区とは空き家状況や地価の違いがあるため、すぐに生かされるものではないにせよ、例えば空き家を未然に防ぐことをつるおかランド・バンクでは行政とタッグを組んで取り組んでいます。これは目黒区でもできる事だと思いました。

最後は、鶴岡市長への表敬訪問のあと、「水



田から世界へ・鶴岡サイエンスパーク」の取り組みを視察。サイエンスとあるとおり科学技術最先端の研究センターで、メインはバイオテクノロジーです。生物、食料、自然環境など、様々なものと密接に関わる、研究をおこなっており、ここで研究・開発されたものが世界で今大変注目を浴びています。ここから生まれたベンチャー企業も多数あり、これからの世界を変えるのはここからなのか、と大変感動しました。一例



徒然トーク

「こまったな」を解決に向けていくのも大事な仕事です

私たちはよく相談が寄せられます。その中でどのように解決していくのか、時には区役所の職員にお願いしたり、あるいは直接相手のところへお伺いし間を取り持ちながら双方が納得出来るように解決していきます。当然相手のあることですし、小さい困りごとから大きな課題まで、困りごとは多種多様。今夏、あるテナントの工事について相談が寄せられました。詳細は特定される可能性もあるので割愛いたしますが、隣の方が気付いた工事の進め方について疑問をいただき、業者に説明するよう求めたものの納得が得られず私に相談がありました。色々話し合いを重ね無事に解決、オープン後も特段の問題もなく今にいたっているようでお役に立てたのは嬉しい限りです。なにか困ったときは一人で悩まずご相談いただければと思います。

※写真は現地です。分かりづらいけどわかりやすくすると特定できてしまうのでご容赦ください。



誰もがともに学び、育ち、「共に生きる！」

Create a society where everyone can learn and grow together and realize "unity in diversity".
누구나 같이 배우고, 성장하고, '같이 사는 세상!' / 全员互助互学, 共同成长, 实现“共生向荣”

立憲民主党

をあげると、石油由来(有限)のポリエチレンが、微生物を用いた構造タンパク質素材に置き換わることで、ポリエチレンを使用した全ての衣類が自然由来のものに替わる。廃プラ問題もなくなることに繋がる。リサイクルではなく作らない／生み出さないことが世界基準となっています。こういった取り組みをここでやっていることを知ることが出来て大変勉強になりました。

まとめとして、こういった視察に行くことは大変有意義であります。連綿と続いていた視察、過去先進的な取り組みをしていた事例を本区に生かしてきたこともたくさんあることでしょうし、また他の自治体から本区への受け入れもあります。みなさんの大切な税金で行くのですから、議会からの報告について今後どうみなさんに公開していくのかしっかりと議論していきたいと思っております。以上視察の報告でした。

気仙沼被災者裁判の報告

レポートでもたびたび取り上げている気仙沼の裁判について、去る10月23(月)に東京地裁626号室で10時から開かれました。今回の最大の焦点は住宅課長の証人尋問です。ここでどこまで事実が明らかになっていくのかが問われました。私自身は前のページでも触れましたが行政視察と重なり欠席でしたが、仲間の議員は傍聴に来てくれました。

さて、裁判についての報告です。今回は住宅支援を判断する現職の課長が法廷で供述するという大変重要な局面ということもあり傍聴席は満員、少し遅れた人たちは中に入れませんでした。では、その法廷内ではどのようなやり取りがなされていたのか? 気になるところです。傍聴した方からお話を伺い、ここに掲載します。

証言台に立った課長は、①引き継ぎがあった際に、本件について退去できない理由をどれだけ事情を把握した上で提訴を検討したのか。②支援打ち切り後に災害救助法にのっとり、区は被災者に対し、どのような住宅支援の取り組みを行ったのか、の2点を軸に進行。

①について、「ご自身の事を調べることはできない」と曖昧な答えがありました。

②災害救助法の適用にについて、被告弁護士から内閣府防災担当が公表している「被災者の住まいの確保に関する取組事例集」を参照したのか問われると「私どもには関係ないと認識している」と答えております。

全部を載せられませんが、全体通して曖昧さは残しつつ、しっかりとした回答もあり得られなかった感触です。これからの最終弁論が終わり、どのような判決が出るのかしっかりと見守っていききたいと思います。



次回：12月21日(木) 16:30～
626号法廷で最終弁論：結審

判決は年度内の判決が予想されます。次号以降も新しい情報が入り次第レポートでも取り上げていきます。ぜひとも関心をお寄せいただき、傍聴に来てみませんか。

令和のわたがしおじさん あらわる!

今年は本当にいろいろな場所でも、おまつり・イベントが2019年のコロナ禍前に近い形で再開されていますね。私も自称「令和のわたがしおじさん」として、色んなイベントに参加しております。この写真は11.3(金)に開催された『めぐろ地域福祉のつどい』に子ども食堂ネットワークの一員として参加しました。午前中、わたがしを巻き巻きしましたが、子どもたちの笑顔が忘れられない日となりました^^



中目黒グルメ 「麻婆麺」 うまい! からい! くせになる!

目黒区役所の近くにある「三宝亭」。私は大好きで、というよりも愛してやまない「麻婆麺」があります。辛さはいくらでも調整できますが、これからの冬に向けては「寒いからちょうどいいよね!」となり、夏場には「こういう時こそ汗をかこうじゃないか!」と食す。つまりオールシーズン食べています。ただし、予算の都合で付けて週一。ぜひ、気になる方は行って見て、食べてください〜。



12/3
日曜日

タウンミーティング& 第9期介護保険改定 について勉強

時間：14～16時
場所：緑が丘小学校

タウンミーティングを開催します。区政報告と、来年4月に第9期介護保険の改定に合わせて勉強会を企画しました。この改定で私たちが納める介護保険料が上がるのか? 下がるのか? 目黒区の積み立てた基金が活用されるのか? いざ利用するときちゃんとサービスは受けられるのか? 一緒に勉強しませんか?

区民センター視察



大変遅れて申し訳ございません。前号の呼びかけと今号の発行にタイムラグが生じてしまいました。

11月23日(金・祝) 13:30-16:30(終了時間目安)で行います。下目黒小学校の建て替え、美術館・区民センターの一体化。課題はどこにあり、解決に向けてなにが必要なのか。一緒に見ませんか?

目黒区の担当課長も休日返上で説明に来てくれる予定になっています。資料を揃える関係で参加希望の方は金井まで直接連絡を頂けたらと思います。

※今回急すぎるよ、という方はリクエストをください。調整して再度企画します。

日にち：11.23(金・祝) / 時間：13:30-16:30 / 費用：無料



こんにちは! 金井ひろしです。

区政・活動報告レポート No.19 2023年11月13日発行(通巻19号/第5巻第1号)
編集発行人: 金井ひろし 〒152-0032 東京都目黒区平町1-21-20-303
TEL: 080-5195-2909 E-mail: kanai.hi64@gmail.com



facebook



twitter



Official Web Site



金井ひろし E-mail